

【別表2】

争点に係る書面突き合わせ早見表【民事訴訟】請求3

印は補充予定事項
[]内は期日、甲：原告、丙：被告日本原電

主な争点		【原告】(甲)			【被告・日本原電】(丙)			
訴状・答弁書	2012/7/30	甲訴状		【訴状】	2013/1/10	[1] 丙答弁書	【答弁書】	
申請に係る意志確認					2014/1/27	[5] 丙釈明	H25/11/8付裁判長求釈明事項について	
求められる安全性	2013/4/18	[2] 求釈明		「安全性」の定義について	2013/7/11	[3] 丙釈明	H25/4/18付求釈明事項について	
	2014/5/15	[6] 甲準(12)		安全審査の目的～新規制基準では安全確保されない (求められる安全性とシビアアクシデント対策の不備)				
判断枠組み	2014/9/11	[7] 甲準(17)		福井地裁大飯判決と本件裁判に与える意味	2014/12/4	[8] 丙準(4)	福井地裁判決の問題点	
	2015/9/17	[11] 甲準(26)		司法判断のあり方				
	2016/6/16	[14] 甲準(38)		大津地裁決定、福岡地裁宮崎支部決定について				
立地審査指針の過誤による設置許可無効	2014/9/11	[7] 甲準(18)		立地審査指針過誤欠落で許可された本件原発は違法・無効				
新規制基準の問題点	安全指針改定作業	2013/4/18	[2] 甲準(1)	安全指針改定作業の問題点				
	新旧規制基準	2014/2/13	[5] 甲準(6)	新規制基準は旧規制の不備を是正しない不合理な基準である				
	第5層欠落	2014/5/15	[6] 甲準(10)	旧安全指針類の欠陥と新基準の欠陥				
(設置変更許可差止)	2016/4/21	[13] 甲準(34)		深層防護の考えと第5層の欠落				
地震対策の不備	基準不合理性	2015/3/12	[9] 甲準(23)	設置変更許可処分差止の請求根拠				
		2014/5/15	[6] 甲準(11)	地震動想定手法には根本的欠陥がある				
		2015/9/17	[11] 甲準(28)	規制基準における基準地震動の欠陥を指摘する策定者の発言				
津波対策の不備	基準不合理性	2014/2/13	[5] 甲準(7)	東海第二原発の耐震設計の問題点	2014/8/28	[7] 丙準(2)	地震動・津波評価と対応	
	基準不適合性	2017/7/20	[18] 甲準(51)	東海第二原発には耐震安全余裕がないこと				
		2015/12/17	[12] 甲準(30)	震源を特定せず策定する地震動策定方法の誤り	2016/4/7	[13] 丙準(6)	震源を特定せず策定する地震動について	
火山対策の不備	基準不合理性	2013/10/17	[4] 甲準(5)	津波審査ガイドでは安全は確保できない				
	基準不適合性	2014/5/15	[6] 甲準(14)	被告日本原電は津波審査ガイドを無視している	2014/8/28	[7] 丙準(2)	地震動・津波評価と対応	
		2016/4/21	[13] 甲準(32)	被告らの津波想定は津波審査ガイドに違反している				
安全設備(電源・計装系)の不備	基準不合理性	2018/2/8	[20] 甲準(59)	東海第二基準津波想定の問題点				
	基準不適合性			(火山ガイドの改定と審査基準の判断瑕疵) (東海第二原発は火山灰対策に不備がある)				
	災害時のプラントデータ	2014/2/13	[5] 求釈明	プラントデータ開示請求(1)	2014/4/30	[6] 丙準(1)	災害時プラントデータについて、求釈明申立書について	
設計・設備の旧さ 老朽化の兆候・進展 保守管理能力の欠如		2014/9/11	[7] 甲準(15)	プラントデータ開示に係る原電釈明に対する再要求	2014/9/30	釈明	プラントデータCD-ROM提出	
		2014/12/18	[8] 甲求②	プラントデータ開示請求(2)	2015/2/26	[9] 丙準(5)	プラントパラメータについて	
		2015/9/17	[11] 甲準(27)	大震災時のプラントデータに係る再求釈明	2015/5/28	[10] 釈明	H26/12/18付プラントデータ求釈明申立書(2)について	
		2015/12/17	[12] 甲準(29)	燃料域水位開示再請求および炉心冷却システムについて	2015/12/3	[12] 釈明	H27/9/17付原告ら準備書面(27)中の求釈明について	
		2016/4/21	[13] 甲準(33)	スクラム時の計装系電源に関する求釈明	2016/4/7	[13] 釈明	H27/12/17付原告ら準備書面(29)H28/1/28付原告ら求釈明について	
		2016/4/21	[13] 求釈明	プラントデータ求釈明(3)	2016/6/2	[14] 釈明	H28/4/21付原告ら準備書面(33)求釈明事項について	
		2016/10/13	[15] 甲準(39)	東海第二原発の電源設計の問題点	2017/1/16	[16] 丙準(7)	スクラム直後の水位欠測についての反論	
		2017/4/27	[17] 甲準(46)	電源問題に係る原電回答について	2017/7/7	[18] 釈明	H29/4/27付原告ら準備書面(46)の求釈明事項について	
		2017/1/26	[16] 甲準(41)	日本-トラブル件数の多い東海第二原発				
		2018/2/8	[20] 甲準(58)	老朽化を示すバスタブ曲線と設計の陳腐化について	2017/10/12	[19] 丙準(8)	トラブル情報に係る反論	
シビアアクシデント対策の不備	SA対策(津波)	2017/1/26	[16] 甲準(42)	応力腐食割れの実態				
	SA対策(爆発)	2017/7/20	[18] 甲準(50)	ケーブルの老朽化について				
		2017/4/27	[17] 甲準(45)	原子炉圧力容器の脆性破壊の可能性	2017/7/7	[18] 釈明	H29/4/27付原告ら準備書面(45)の求釈明事項について	
経理的基礎の欠如	財務状況	2017/10/26	[19] 甲準(57)	圧力容器中中性子照射脆化について(求釈明)	2018/1/25	[20] 丙準(9)	原告らの中性子照射脆化に対する反論および釈明	
	事業見直し	2013/7/11	[3] 甲準(2)	経理的基礎の欠如(1)				
	工事資金計画	2014/12/18	[8] 甲準(20)	経理的基礎の欠如(2)	2014/12/4	[8] 丙準(3)	財政基盤確保、基準適合工事資金について	
第5層対策の不備(放出と災害時)	5層の審査欠落	2017/10/26	[19] 甲準(55)	経理的基礎に係る求釈明 (経理的基礎の欠如(3)日本原電の財務の実体と審査について)				
	4層から5層へ	2014/9/11	[7] 甲準(16)	規制基準における避難計画の欠落				
	同時複合災害欠落	2017/7/20	[18] 甲準(48)	東海第二原発の4層・5層をめぐる争点				
重大事故発生時の被害の大きさ 人格権侵害の実相	避難計画	2017/7/20	[18] 甲準(49)	東海再処理施設との同時複合災害の発生について (東海再処理施設との同時複合災害対策不備欠落) (避難の困難性と損害の巨大さ)				
	請求の原因事実	2013/7/11	[3] 甲準(3)	被害は原告請求を基礎づける原因事実である				
	基本的権利侵害	2013/10/17	[4] 甲準(4)	原発事故は憲法で保障された基本的権利の侵害である				
	原発事故被害の深刻さ	2014/2/13	[5] 甲準(8)	農業被害				
		2014/2/13	[5] 甲準(9)	農業被害論補論				
		2014/5/15	[6] 甲準(13)	漁業被害				
		2014/12/18	[8] 甲準(19)	原発事故による子どもたちへの被害(1)				
		2015/3/12	[9] 甲準(21)	原発事故による子どもたちへの被害(2)				
		2015/3/12	[9] 甲準(22)	ふるさと喪失の実態(飯館村)				
		2015/12/17	[12] 甲準(31)	原発事故によるコミュニティの破壊				
		2016/4/21	[13] 甲準(35)	原発事故による学校教育の破壊				
		2016/4/21	[13] 甲準(36)	原発事故による中高生への被害				
		2016/6/16	[14] 甲準(37)	子どもの健康と甲状腺がん				
		2016/10/13	[15] 甲準(40)	原発事故による保養について				
		2017/1/26	[16] 甲準(43)	放射能汚染廃棄物の困難さ				
2017/4/27		[17] 甲準(44)	帰還政策はコミュニティの消滅をすすめている					
2017/7/20	[18] 甲準(52)	原発関連死の深刻さ						
2017/10/26	[19] 甲準(56)	原発事故によるコミュニティ破壊(山木屋地区) (まとめ「重大事故発生時の人格権侵害の甚大さと全面性・回復不能性」)						
現地検証の必要性	2016/4/21	[13] 検証申立	福島現地検証申立書					